ーシート対策、筆記試験対策、OBOG交流会、模擬面接など、その時期に応じた各種セミナーを開催する予定である。何に参加していいかわからないという学生は、まず年に複数回開催される「総合ガイダンス」に参加してほしい。今その時に必要な情報や最新情報が提供され、活動のペースメーカーとしても大いに役立つと思われる。

学生にとって3年生の春学期は、今後の進路について視野を広げて考える貴重な期間となる。夏のインターンシップなどの応募も始まり学業や生活とのバランスが難しくなる時期でもある。効率的な活動を進めるためにも、学内のガイダンスや個別相談を大いに利用してほしい。

■大学の就職支援について

キャリアセンターの情報は、すべてオンライン上の専用サイト「WEBキャリアセンター」で告知する。個別相談やガイダンスの申し込みや、本学宛に届いた求人・インターンシップの検索・閲覧もできる。就職関連情報が氾濫する中、上智大生に必要な情報や支援を、必要な時期に発信できることがキャリアセンターの強みである。海外留学を検討している学生へのガイダンスや情報提供も多数用意している。最も身近なリソースを使い尽くすつもりで利用してほしい。

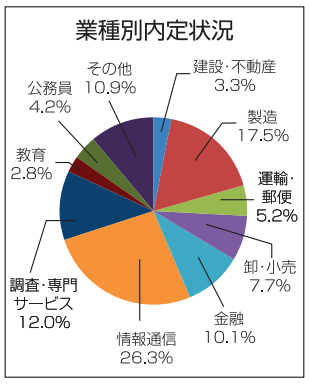
内定者数上位企業等一覧（2024年3月1日現在）

順位	企業名	計
1	アクセンチュア株式会社	28
2	日本アイ・ビー・エム株式会社	23
3	株式会社日立製作所	22
4	株式会社NTTデータ	19
5	日本航空株式会社	18
6	株式会社リクルート	17
	ANA（全日本空輸株式会社）	17
	株式会社NTTドコモ	17
9	楽天グループ株式会社	15
10	KDDI株式会社	14
	デロイトトーマツコンサルティング合同会社	14
12	東京都	13
	アビームコンサルティング株式会社	13
	りそなグループ	13
15	富士通株式会社	12
	三菱電機株式会社	12
17	東京海上日動火災保険株式会社	11
	国家公務員共済組合連合会　虎の門病院	11
	株式会社三井住友銀行	11
	レバレジーズ株式会社	11
	PwCコンサルティング合同会社／PwCアドバイザリー合同会社	11
	NHK（日本放送協会）	11
23	日産自動車株式会社	10
24	日本生命保険相互会社	9
	双日株式会社	9
	ソフトバンク株式会社	9
27	株式会社野村総合研究所（NRI）	8
	株式会社博報堂／博報堂DYメディアパートナーズ	8
	TOPPAN株式会社（旧　凸版印刷株式会社）	8
	NECソリューションイノベータ株式会社	8
	パーソルキャリア株式会社	8
32	株式会社みずほフィナンシャルグループ	7
	日本電気株式会社（NEC）	7
32	日本通運株式会社	7
	三井住友海上火災保険株式会社	7
	明治安田生命保険相互会社	7
	有限責任監査法人トーマツ	7
	サントリーホールディングス株式会社	7
	アマゾンジャパン合同会社	7
	株式会社キーエンス	7
	SMBC日興証券株式会社	7
	ソニーグループ株式会社	7
43	防衛省	6
	株式会社日本経済新聞社	6
	東日本電信電話株式会社	6
	国立大学法人東京大学医学部附属病院	6
	株式会社ファーストリテイリング	6
	日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ株式会社	6
	三菱重工業株式会社	6
	エン・ジャパン株式会社	6
	デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社	6
	株式会社DIRBATO	6
	PwCあらた有限責任監査法人	6
	株式会社セブテーニ・ホールディングス	6
55	国立大学法人東京医科歯科大学病院	5
	株式会社三菱UFJ銀行	5
	日本アイ・ビー・エムデジタルサービス株式会社	5
	大日本印刷株式会社（DNP）	5
	大和証券グループ	5
	豊田通商株式会社	5
	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	5
	株式会社SHIFT	5
	外務省	5
	株式会社ジェーシービー	5
	EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社	5
	みずほ証券株式会社	5
	ダイキン工業株式会社	5

業種別内定状況一覧（2024年3月1日現在）

業種	人数
建設・不動産	64
製造	336
運輸・郵便	100
卸・小売	147
金融	194
情報通信	505
調査・専門サービス	230
教育	54
公務員	81
その他	209
総計	1920

業種別内定状況



自分の可能性を信じて

井野　舞麟
（法環４）
東京都庁
内定

大学の授業を通じて、東京都の環境問題を未然に防ぐ行政の必要性に興味を持ち、環境法を使って公益の為に働くことと、東京都庁採用試験を受けることを決意しました。

しかし私は公務員だけに絞らず、民間企業と独立行政法人の就職活動を並行して行いました。その理由は、就職活動を通じて視野が広がったからです。官公庁や企業のインターンに多数参加し、サークルやゼミでの経験を整理して自己分析を進める内に、人々の生活を支えるインフラ業界にも魅力を感じるようになりました。

様々な性質を持つ組織への就職活動経験から、最もお伝えしたいことは「自ら業界選択の幅を狭めないでほしい」ということです。就活生として多くの業界の方々と対話する中で新たな出会い、価値観、将来への可能性が広がります。様々な業界をみた上で第一志望の魅力を再発見することも。そしてそれは「絶対に自分はこうでなくてはならない」という固定観念から解放させ、自分らしいキャリア選択への成功の道になると思います。

自分を信じて道を切り拓いてください。頑張れ！

達成感に溺れてない？

小泉　侑介
（経営４）
ＫＤＤＩ
株式会社
内定

ESを書き終わった時に溢れ出る達成感。その感覚に溺れていませんか？今の自分ならこう言います。「危機感を持て」と。

私が就活を始めてインターンに受かり出した頃、ESの完成が、まるで大きな山を登りきったかのような達成感をもたらしていました。ESを提出しては満足し、自分に甘くなる、その繰り返しでした。面接に進んでもほぼ受からず、文章や態度にも自信がなくなりました。そんな状態から抜け出せたのは、提出したESに質問を投げかけて深く掘り下げ、自分の人生で成し遂げたいことから考え、そして人を頼ったためです。

特に、私が社会にもたらしたいことを実現するにはこの会社でないといけない、という考え方はとても大切です。熱意が生まれ、力強い言葉で説明できるようになります。また、人を頼り忌憚のない意見をもらい続けることは、伝え方や考えを整理する上でも重要です。みなさんが危機感を持って行動し続ければ、必ず花が咲きます。自分自身を飾ることは全く必要ありません。自分の中にあるその強みを見つけ出し咲き誇ってください！

自分を味方につける

岡野　有夏
（外英４）
アマゾンジャパン合同会社
内定

就活は自分との対話を繰り返す作業だと思います。よく自己分析という言葉を耳にしますが、私は就活を始めた当初、人生において優先したいことや成し遂げたいこと、過去の経験から培ったこと、自分に何ができるかなど改めて考えてみるとすぐには考えがまとまりませんでした。

しかし日常に流れる思考を一歩踏み込んで整理し言語化していくと、自身の新たな一面や意外な信念が見つかります。自分と対話する習慣を意識した結果、選考過程でハイスペックな同期たちに圧倒されても、自己嫌悪に陥ったり不安に潰されたりすることなくマイペースに就活を進めることができました。

選考に行き詰まると自分の価値を疑い自信を喪失することもあるかと思います。そういう時こそ逆転の発想をしてみてください。ネガティブな思考を辿ると、例えば反省や後悔の裏にはもっとできるという向上心が、他人と比較する悪癖の裏には人を素直に尊敬できるというポジティブな美点が隠れているはずです。

納得内定に向けて自分を最大の味方につけ進んでいけると良いと思います。

就活最大の財産は出逢い

鈴木　ひいら
（総グ４）
デロイトトーマツコンサルティング　内定

就職活動をする中で、辛いと感じることもあると思います。私自身、絶対に相性がピッタリだと思っていた企業の選考に落ちたり、自分の経験や思いは認められていないのだろうかと自信を失いそうになったりもしました。しかし振り返ると、就活を通じた一つ一つの出逢いが私を大きく成長させ、導いてくれたと、ありがたく思っています。

就活中は、それまで授業でしか関わったことがなかった教授や、社員訪問で出会った方、キャリアセンターの方などから様々なキャリア観に触れました。また、インターンで多様な志を持った学生と切磋琢磨し、沢山の出逢いに恵まれた時期でした。多くの方から刺激を受け、就活を終えた時、お礼を伝えたい方、温かいメッセージをくださる方の存在に、尊い出逢いを実感しました。私の人生においてロールモデルとなるような方との出逢いもありました。

躓いた時は、ぜひ誰かに話してみてください。手を差し伸べてくれる方が必ずいます。一つ一つの出逢いを楽しんでみると、「就活」の捉え方も変わるのではないかと思います。

自分探しの先に

力石　華子
（国教４）
豊田通商
株式会社
内定

私は幼少期を海外で過ごしたこともあり、日本国内でも国際教養学部のようなグローバルな環境に自分をおくことを意識してきました。異なったバックグラウンドから新しい価値観に触れ吸収することで自身の考え方も常にアップグレードしたいという想いから、就職活動も「グローバルに働ける環境」を軸に始めました。

就職活動を進めていく中で果たしてそれが外資企業なのか日系企業で日本国内外の事業拡大に注力するのか悩みましたが、多くの会社を受けるうちに日本の商材を海外へ、海外の商材を日本に持ってくる総合商社で日本と世界の架け橋的存在になれると思い就職先として決めました。

就職活動を進めていると、上手くいかない事もあり、不安も多く、自分自身を偽ってしまうことがあると思います。私自身もそうでした。しかし、就職活動には正解がないからこそ自分の経験、挫折、努力を全て素直に自分らしく伝えることで次に繋がり、最終的には満足できる就職活動をやり切れると思います。「自分らしさ」を全面に出し、悔いなく終われるよう応援しています。

自信を持って挑戦を

松野　宏行
（理情４）
株式会社
日立製作所
内定

私が就活を始めたのは、大学2年が終わる頃でした。友達との会話の中で、3年の夏前にはインターンの応募が始まることを知り、焦ったことを覚えています。それまで何も考えていなかった私でしたが、様々な業界を見て、企業を調べて、ガクチカを考えて、インターンや本選考に向けて準備を進めていきました。その結果、第一志望であった企業から内定をいただくことができました。

振り返ると、夏のインターンで応募していた業界と最終的に行きたいと思った業界は異なっていたため、夏前から準備しておいたことで余裕をもって就活を進められたと思います。

就活では、共に頑張った仲間に支えられ、先輩方やキャリアセンターの方にもたくさんお世話になりました。

何をすればよいかわからず、漠然とした不安を持っていた私ですが、多くの人の助けに恵まれて、掲げた目標に自信を持って挑戦することができました。

みなさんも、一人で抱え込むことなく就活を頑張ってほしいと思います。そして、掲げた目標を達成できるよう応援しています。